

# InfiniDB 3.5



オリジナル・キャラクター  
「インディ (Indy)」

最新バージョン「InfiniDB 3.5」では、ユーザ毎のリソース割当て機能やデータのリバランス機能など、InfiniDB をさらに効果的に活用するための新機能を実装しました。

## InfiniDB 3.5 の主な新機能／機能強化

### ●CPU リソース割当て機能

InfiniDB は、複数セッションからの同時 SQL リクエストを並列で処理することができます。その場合、CPU リソースはすべてのセッションで均等に分配されます。新バージョン「InfiniDB 3.5」では、ユーザに割り当てる CPU リソースの優先順位付けもできるようになり、同時 SQL リクエストがあった場合でも、優先すべき処理に多くのリソースを割り当てることが可能です。そのため、ビジネス上の重要度に合わせたリソースの有効活用が実現できます。

【これまで】

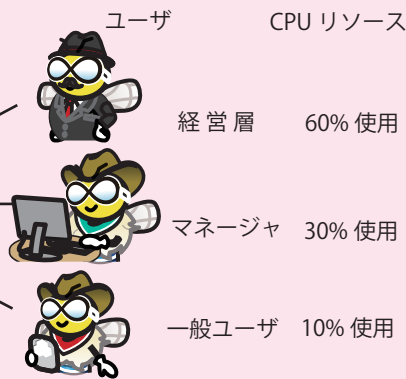
InfiniDB



複数セッションからの同時 SQL リクエストは、CPU リソースを並列かつ均等に割り当てられる。

【InfiniDB 3.5】

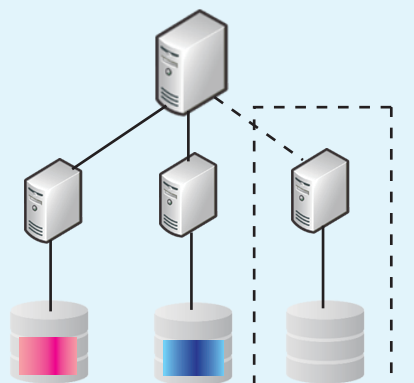
InfiniDB



優先すべき処理に多くの CPU リソースが割り当てられる。

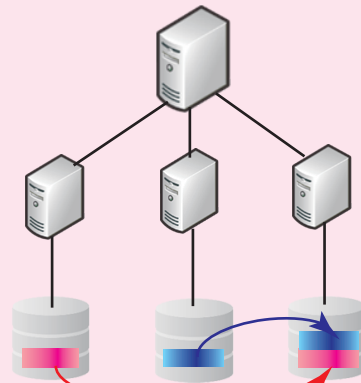
### ●データのリバランス機能

InfiniDB は、データ量やユーザ数が増加した場合、サーバ追加によるスケールアウトが可能です。新バージョン「InfiniDB 3.5」では、このサーバ追加作業を行う際に、コマンド操作で簡単にデータのリバランス（再分散）が可能となり、InfiniDB の最適なパフォーマンスを実現できます。



サーバの新規追加

コマンド実行



2 サーバに分割されていたデータが 3 サーバに再配置される。

簡単な操作で  
パフォーマンスがグンと  
よくなるんだね！



●その他「InfiniDB 3.5」では、実行した SQL の統計収集機能や、クロスエンジン表アクセス（InfiniDB の表と他の MySQL ストレージエンジンの表の結合）などを追加しています。